# 栃木県立真岡北陵高等学校 生物生産科

生物生産科では、作物、野菜、果樹、草花、畜産の5部門の内容を中心に、栽培や飼育、農業経営に関する知識や技術を学習し、農業のスペシャリストになることを目指しています。

また、先進的な取り組みをしている農業施設や農家見学、インターンシップでの職業体験などの体験的 学習活動を通して、将来の職業選択に生かすことができます。







野菜







果樹

作物

学習内容

各部門での



草花





畜産

農家訪問・インターンシップ









全国高校生 フラワーアレンジメントコンテスト銅賞

交流学習・各種コンテスト

## 外部講師授業・先進地見学









地元小学校との農業交流

# 栃木県立真岡北陵高等学校 農業機械科

#### 真岡北陸から地域を支える産業人の育成!

#### 学科紹介

農業機械科は、農業分野と工業分野の両方を学ぶことができる県内唯一の学科です。農業に関する知識や農業機械の基礎から応用まで幅広く学習し、農業をはじめとする地域社会に貢献できる産業人の育成を目指しています。

主な内容として、農業現場で実用できるように農業に関する機械の整備・運転操作や旋盤・溶接といった工作機械を用いた金属加工について学んでいます。







#### < 整備部門 >





#### 学科の特色

#### 少人数による

### 実践的な技術指導!

総合実習はクラスを4班に分け、 1班10名による少人数での技術 指導を行い、「ものづくり」のノ ウハウを習得します。



THE RESERVE TO THE RE

機械整備 溶接 安全第一のものづくり : 5S活動の実践!

「ものづくり」の根本に安全教育があることを認識させ、5 S活動に取り組んでいます。





VRによる 安全教育

### スペシャリスト育成の ための技術教育!

農業機械の点検・整備・操作方法 などの技術を身に付け、農業機械 のスペシャリストを育成します。





点検と整備 オイル交換 進路選択のための多様な 体験プログラム!

インターンシップやキャリア形成 育成事業、先進地見学などの進路 行事を実施しています。



インターンシップ



キャリア形成



先進地見学

### 即戦力育成のための 資格取得!

社会で即戦力として活躍できるよう、様々な資格取得にも積極的に 取り組んでいます。





小型車両系 建設機械

フォークリフト



祝 第15回県高校生





第5位

# 栃木県立真岡北陵高等学校 食品科学科

食品科学科では、食品の生産から加工・流通まで総合的に学びます。また、貯蔵・品質管理 及び食品衛生に関する知識と技術を身に付けることで、食品関連産業への就職や上級学校への 進学を目指します。

微生物実験や食品化学の実験の他、北陵祭(学校祭)での加工品販売にも力を入れています。











### 特徴的な活動(令和6年度実施のもの)

### 各種研修

## 食品関連施設の見学 上級学校見学







## 地域連携活動

地域のイベントでの加工品販売



真岡市JA祭り

高校生未来の職業人育成事業

レシピ提供







#### 真岡市第一給食センターとの連携

食品科学科の生徒が考 えた給食メニューを 北陵給食デーで提供。 給食だよりの発行によ り食育について紹介し ています。

今年度は10月と12月 に実施しました。





## 食品科学科



令和6年度日本食育学会

食品科学科とカゴメ株式会社との共同研究 令和4年度から開始。令和6年度も継続中です。

# 関東農政局栃木県拠点の取材日誌

おじゃま しました。

## 栃木県立真岡北陵高校

学校水田の田植え 取材日:令和6年5月29日









真岡北陵高校の学校水田において、1年生150名による田植えが行われました。 この田植えは同校の伝統行事で、農業関連学科以外の総合ビジネス科、介護福祉 科の生徒も参加しました。

開会式では校長先生から「日本の文化・伝統などは米作りから発祥のものが色濃く残っている。その始まりとしての田植えを体験してほしい」と挨拶がありました。 当日は、生物生産科の3年生が育苗したコシヒカリの苗を3年生の指導や補助を受けながら、約30aの田植えを終えました。

田植えを体験した1年生からは「楽しかった。来年もやってみたい」「これから稲が生長するのが楽しみ」といった感想がありました。

秋には、学校行事の収穫祭を開催し、全校生徒による新米の試食が行われます。

